

学食利用の度に食事代 200 円補助 武蔵大学父母の会、食生活応援企画第 2 弾実施

期 間 2022年11月21日(月)～12月2日(金)

武蔵大学(東京都練馬区/学長 高橋德行)は大学父母の会の協力のもと、「食生活応援企画(第2弾)」を実施しています。応援内容は、学生食堂で1回当たりの食事代300円以上利用の場合に父母の会が200円分を補助、また、生協購買部でのおにぎり購入を含む1会計につき、武蔵水ペットボトル1本をプレゼントするものです。

大学父母の会では、本年7月にも同等の支援を実施し、その際のアンケートでは「割引があったので栄養面を考え小鉢をつけることができた」「いつもより多くの量を食えることができた」「今後も継続してほしい」など、多くの学生から感謝の声が寄せられています。大学父母の会では、今後も学生への支援を続けてまいります。

第2弾 武蔵大学父母の会 食生活応援企画

- 日 時：2022年11月21日(月)～12月2日(金) ※授業日10日間
- 場 所：学生食堂(武蔵大学2号館1階) / 生協購買部(武蔵大学11号館1階)
- 内 容：キャンパスライフ支援
 - ・学生食堂での食事代金が1回300円以上の利用者に対して、200円分補助(レジにて値引き)
 - ・生協購買部でおにぎり購入を含む1会計につき、ペットボトル1本(武蔵水)をプレゼント

(参考) 武蔵大学父母の会、食生活応援企画第1弾について

- ・2022年7月4日(月)～15日(金) ※授業日10日間
- ・学食300円以上利用で200円分補助(レジにて値引き)

■学生の食生活相談会「ヘルスフェスタ」への協賛も実施

武蔵大学父母の会では、毎日の献立や摂取すべき栄養など、学生が栄養士に直接相談できる食生活相談会、「ヘルスフェスタ」にも協賛し、栄養補助食品を提供しました。

ヘルスフェスタについて

- ・日 程：11月24日(木) 11:30～13:30
- ・場 所：学生食堂(武蔵大学2号館1階)
- ・内 容：栄養士による食生活相談会、アルコールパッチテスト、握力コンテスト
- ・参加者プレゼント：栄養補助食品「シリアルバー」

主催：武蔵学園生活協同組合 / 協賛：武蔵大学父母の会



学生食堂の様子

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報部

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp

2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えました



■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 德行

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1